

## 株式会社 松屋 2016年12月上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-4.2	-1.1
② 銀座店	-4.2	-1.2
③ 浅草店	-4.2	-0.7

① 銀座本店 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
銀座本店	9.0	6.2	-2.2	-7.0	-10.9	-10.3	-7.1	-17.5	-13.1	-10.2	-5.2	-4.2
松屋銀座	10.2	6.6	-2.1	-7.0	-11.1	-10.7	-7.5	-18.5	-13.5	-10.5	-5.7	-4.2
松屋浅草	-5.6	0.8	-3.0	-7.2	-8.0	-5.1	-1.6	-4.4	-7.3	-5.2	0.4	-4.2

## 3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、食品部門のクリスマス商戦にて、ケーキが予約・店頭受注ともに好調に推移、また、惣菜・ワイン・生鮮三品が二桁の伸びを示しましたが、売上高は前年にわずかに届きませんでした。婦人部門では、衣料品においてニット等の売筋アイテムがあったものの、全体としては売上高は前年を下回りました。一方、婦人雑貨でストール等の防寒商材が好調に推移、また、プレゼント需要において婦人アクセサリーの主要ブランドが好調に売上を伸ばしました。また、紳士部門では、マフラー・手袋などの雑貨の動きが鈍かったものの、催事『銀座の男』冬市において防寒コートやスーツ等が好評に付き売上高は前年を超えました。店全体としては、引き続き前年のインバウンド需要の大きな反動もあり、売上高は前年に届きませんでした。
浅草店	浅草店は、惣菜・寿司弁当・化粧品・婦人雑貨が好調も、和洋菓子・婦人衣料が伸び悩み、売上高は前年に届きませんでした。

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	2.1	2.0
婦人服・洋品	-6.4	-6.6
子供服・洋品	-13.8	-13.8
呉服寝具他	1.8	0.9
衣料品計	-4.6	-4.7
身廻り品	-10.0	-10.0
雑貨	-2.0	-2.1
家具	-9.9	-10.1
家電	14.5	14.5
家庭用品	-12.4	-12.5
家庭用品計	-10.1	-10.2
食料品	-1.7	-0.9
食堂・喫茶	1.6	1.6
サービス、その他	74.3	102.9
合計	-4.2	-4.2

## 商品別概況(銀座店)

\*紳士服・洋品は、催事『銀座の男』冬市にてコートやスーツ等が好評に付き、売上高は前年を超えました。  
 \*婦人服・洋品は、ニットが好調もコート等防寒衣料の伸び悩みにより、売上高は前年を下回りました。  
 \*身廻り品は、ブーツ等の一部のシーズンアイテムが伸び悩み、売上高は前年を下回りました。  
 \*雑貨は、化粧品が二桁の伸びを示し好調に推移しましたが、前年のインバウンド需要にて好調だった時計が大きく全体を引き下げ、全体として売上高は前年を下回りました。  
 \*食料品は、惣菜・ワイン・生鮮三品が二桁の伸びを示しましたが、売上高は僅かに前年を下回りました。  
 (特記事項)  
 \*特にございません。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 IR室  
 TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639